



2023年10月31日

各 位

会 社 名 第一稀元素化学工業株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 國部 洋
(コード番号：4082 東証プライム)
問合せ先 上席執行役員 管理本部長 寺田 忠史
TEL. (06) 6206-3311

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年5月12日に公表いたしました2024年3月期の連結業績予想について、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年3月期連結業績予想の修正

(1) 第2四半期累計期間 (2023年4月1日～2023年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	18,500	1,000	850	550	22.63
今回修正予想 (B)	17,550	1,430	2,810	1,530	62.91
増減額 (B-A)	△950	430	1,960	980	—
増減率 (%)	△5.1	43.0	230.6	178.2	—
(ご参考) 前年同期実績 (2023年3月期第2四半期)	16,900	3,440	5,244	3,462	142.51

(2) 通期 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	40,000	3,000	2,700	1,750	72.00
今回修正予想 (B)	37,000	3,100	3,500	2,000	82.22
増減額 (B-A)	△3,000	100	800	250	—
増減率 (%)	△7.5	3.3	29.6	14.3	—
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期通期)	35,748	5,391	5,969	4,020	165.40

2. 業績予想修正の理由

当第2四半期累計期間につきましては、当社グループの主要顧客である自動車業界では、半導体をはじめとする部品不足に伴う供給制約の解消等により、世界のライトビークル販売台数は増加しました。一方で、中国を中心に電動化率の上昇が見られ、自動車排ガス浄化触媒分野の販売は前年同期と比較すると増加しているものの当初計画を下回りました。また、原料価格の低下に伴う販売価格の下落、中国の景気減速の影響等により、当社グループの売上高は前回発表予想と比較して減少する見込みです。利益につきましては、販売数量は当初計画比で減少しましたが、原料価格や物流コストの低下、新設した研究開発センター関連費用の低減等により、前回発表予想を上回る見込みです。さらに、ベトナム子会社への外貨建貸付の未実現為替差益の計上等により、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は前回発表予想を上回る見通しです。

通期の連結業績予想につきましては、販売数量が当初計画と比較して減少することに加え原料価格低下に伴う販売価格の下落により、売上高は前回発表予想を下回る見通しです。利益は、物流コストの低下等の費用減少がある一方で、販売数量の減少があり、前回発表予想からの増加額は1. (2)表の通りとなります。

なお、通期業績予想における為替レートにつきましては、1米ドル137円を前提としております。

(注) 上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当社が合理的であると判断した前提に基づいて作成したものであり、実際の業績につきましては様々な要因の変化により、予想数値と異なる場合があります。

以上